

令和5年度 指定管理施設の管理運営に関する月次評価について

施設所管課名：教育総務部生涯学習課

1 施設概要

| | |
|--------|-------------------------|
| 施設名称 | 横須賀市生涯学習センター |
| 指定管理者名 | 公益財団法人横須賀市生涯学習財団 |
| 指定期間 | 令和4年4月1日～令和9年3月31日（5年間） |

2 月次評価

| 評価月 | 評価 |
|-----|---|
| 4月 | <p>【業務全般】</p> <ul style="list-style-type: none">法令等を遵守し、困難な状況下、誠実かつ、積極的に業務を行っている。 <p>【執行体制】</p> <ul style="list-style-type: none">全体として事務は滞りなく進められている。 <p>【指定管理事業（センター管理運営事業）】</p> <ul style="list-style-type: none">管理運営事業は滞りなく進められている。4月27日の休館日に施設メンテナンスを実施し、独自に研修会を行うなど、施設保全と職員資質の向上に努めていると認める。スケジュール管理やコミュニケーションツール利用のため、グループウェア（デスクネットツオ）を導入した。事務の効率化に努めていると認める。 <p>※4月25日にウェルシティ市民プラザの冷房への切り替え作業があり、4月25日以降は冷房のみで暖房は使えなくなる。</p> <p>【指定管理事業（市民大学事業）】</p> <ul style="list-style-type: none">市民大学事業は、滞りなく進められているものと認める。市民大学「さきがけ講座」全4講座を実施した。うち3講座は前期講座の連続講座の講師も務め、市民大学前期講座と関連を持たせた内容とし、前期講座の応募促進につながるような工夫を行ったことを認める。4月24日に市民大学前期講座の募集締切った。応募総数は2,100件を超え、昨年度を上回り、定員未達の講座は引き続き追加募集を行っている。また、定員を超過した講座は定員を増員して対応するなど、受講者への配慮も行っている。応募者数の増加は、さきがけ講座から前期講座へ受講者を取り込んでいく手段の工夫の結果であると評価したい。昨年度に引き続き、さきがけ講座内で前期講座の案内をしたり、レクチャーコンサートを行うなど工夫を凝らして市民大学講座を企画しており、それ |

が多くの応募につながっていると考える。今後も夏期特別講座、後期講座と続していくが、期待したい。

【指定管理事業(情報提供・学習相談事業)】

- ・情報収集提供事業は滞りなく進められている。
- ・「まなびかんニュース」5月号を発行した(10,000部)。
- ・「Yokosuka まなび情報」登録講師・サークルの最新の登録情報を配布用小冊子として発信・提供する「Yokosuka まなび情報ミニ瓦版」を4月に作成・配架した。
- ・2023年3月31日までに登録完了しているサークル361件、講師192人に對し、Yokosuka まなび情報の登録更新を案内し、併せてスキルアップ講座や生涯学習センターが行う広報面での支援内容なども案内した。
- ・5階で次の学習成果物の展示を行っている。
 - (1) 令和4年度市民大学後期講座「いざ出陣！三浦一族ゆかりの地をめぐる」で作成した壁新聞
 - (2) 令和4年度市民大学特別講座「すかいいとーく」でおこなった受講生からの質問と市各部局からの回答

【指定管理事業(学習成果地域活用事業)】

- ・Yokosuka まなび情報登録サークル、講師を対象とした「人目を惹くポスター・チラシの作り方」講座の募集を開始した。学習成果の地域活用には、まず、どのようなことを行っているサークルや講師なのかを知ってもらうことが大切であり、自らの活動をより幅広く周知することにつながる内容と考える。

【その他の事業】

- ・文化生涯学習事業助成申請の受付を開始した(4月1日～)。

【特記事項その他】

- ・逸見地区地域運営協議会へ参加した(4月13日、25日)。
- ・市で行っている「いじめ反対」ピンクシャツデー運動に賛同し、ピンクシャツデーを実施した(4月26日)
- ・令和5年度から、コミュニティセンターが拠点館方式に変わったため、地域支援部長、地域コミュニティ支援課及び拠点館(田浦、衣笠、久里浜)職員、主任指導員と顔合わせを行った(4月27日)。

以上のとおり、執行体制、指定管理事業(センター管理運営事業、市民大学事業、情報収集提供事業、学習成果地域活用事業)、その他の事業、特記事項その他を勘案し、生涯学習センター指定管理業務は、適正かつ適切に行われていると評価する。

| | |
|----|---|
| 5月 | <p>【業務全般】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法令等を遵守し、誠実かつ、積極的に業務を行っている。 <p>【執行体制】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体として事務は滞りなく進められている。 <p>【指定管理事業（センター管理運営事業）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理運営事業は滞りなく進められている。 ・神奈川県公民館連絡協議会主催の公民館館長等職員研修に職員が参加し、業務に関する資質向上に努めている。 ・新型コロナウイルス感染症の2類から5類への感染症法上の位置づけの移行に伴い、国や市の方針に基づき施設利用の「新しい利用様式」を5月8日に変更した。適切かつ迅速に対応していると認める。 <p>【指定管理事業（市民大学事業）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民大学事業は、滞りなく進められているものと認める。 ・5月中に、前期講座全23講座のうち13講座を開講した。 ・夏期特別講座を8月下旬以降に集中させ、後期講座募集期間に重ねて応募促進を図っている。さきがけ講座から前期講座への応募促進も奏功しており、今後も受講者を引き込んでいく様々な工夫を継続してほしい。 ・市内の様々な施設や団体との連携講座を企画している。連携先の得意分野や専門性等をうまく活用し、特色のある講座を組み立てていると認める。また、受講者が参加して楽しむと同時に郷土や社会的な課題に対する意識を持つきっかけとなるような工夫をしていると認める。 <p>【指定管理事業（情報提供・学習相談事業）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報提供・学習相談事業は滞りなく進められている。 ・Yokosukaまなび情報の更新作業を進めている。また、まなびかんニュース5月号にもYokosukaまなび情報の特集記事を掲載した。 ・まなびかんニュース6月号を発行した。 ・まなびかん5階展示スペースで、令和4年度の市民大学講座の学習成果物の展示を行っている。 <p>【指定管理事業（学習成果地域活用事業）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Yokosukaまなび情報登録講師の講座講師デビューを支援する「ABCプラン」実施にあたり、自身の実体験を基にした「ABCプランを体験して」の事例発表を以前の参加講師に依頼した。また、A研修会、Bデモ講座の日程を決定した。「ABCプラン」は完結までに時間も手間もかかるが、継続することにより生涯学習社会の実現を目指すための人材や活動が徐々に厚くなっていくことにつながるため、今後も継続をお願いしたい。 <p>【その他の事業】</p> |
|----|---|

| | |
|----|---|
| | <ul style="list-style-type: none"> 合唱と管弦楽のための組曲「横須賀」演奏会を開催した（5月3日）。 春季市民文化祭を開催した（5月12日から16日）。 生涯現役フォーラムのプロジェクト会議を、市担当3課と、生涯学習財団も加わっている「ひくてあまたプロジェクト実行委員会」の4者で実施した。 <p>【特記事項その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> 全市立学校・教育委員会合同防災訓練に参加した。災害時の教育委員会との連絡体制を検証し、万一の際の対応に配慮していることを認める（5月10日）。 5月17日に（公財）横須賀市生涯学習財団業務監査チェックシートにより、令和4年度事業及び決算について内部監査を行った。 5月24日に決算監査を行った。適正な予算及び事業執行のための対応に努めていることを認める。 逸見地区地域運営協議会会議へ職員が出席した。 まなびかん利用者やまなびかんの講座受講者に加え、逸見行政センターやコミュニティセンターと共同開催し、地域活性化や異世代間交流につながるような「まなびかんまつり」の企画を考案中。まなびかんの地元である逸見地域の方に、まなびかんを強くアピールする機会となることを期待する。 <p>以上のとおり、執行体制、指定管理事業（センター管理運営事業、市民大学事業、情報収集提供事業、学習成果地域活用事業）、その他の事業、特記事項その他を勘案し、生涯学習センター指定管理業務は、適正かつ適切に行われていると評価する。</p> |
| 6月 | <p>【業務全般】</p> <ul style="list-style-type: none"> 法令等を遵守し、誠実かつ、積極的に業務を行っている。 <p>【執行体制】</p> <ul style="list-style-type: none"> 全体として事務は滞りなく進められている。 センター休館日に独自に研修会を行うなど、職員の資質向上に努めている。 神奈川県公民館連絡協議会・県立図書館主催の生涯学習指導者研修「社会教育担当者コース」に職員が参加した。業務に関する専門的な知識を習得し、職員資質の向上に努めていると認める。 <p>【指定管理事業（センター管理運営事業）】</p> <ul style="list-style-type: none"> 管理運営事業は滞りなく進められている。 臨時休館日に、施設のメンテナンス及び備品の確認を行った。市民が利用しやすい環境を整えているものと認める。 <p>【指定管理事業（市民大学事業）】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民大学事業は、滞りなく進められているものと認める。 |

| | |
|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・6月中に前期講座7講座が開講した。全23講座中、21講座が開講済みとなつた。 ・「よこすかジュニアカレッジ」の募集を6月19日から開始した。 ・夏期特別講座のうち「横須賀まなびクルーズ」の募集を6月19日から開始した。フィールドワークとしてクルーズを取り入れる挑戦的な試みであり、多くの受講者が集まることを期待する。また、他の夏期特別講座は6月27日から募集を開始した。 ・昨年度実施した、市民が市民大学で行う講座を企画・運営する「受けたい講座をみんなで作ろう」参加メンバーの中で、今年度も引き続き活動を希望する方と職員により、第1回の共同企画ミーティングを行つた。既に昨年度の講座終了後から、メンバーと職員は次回を見据えながら継続して連絡を取り合つており、さらなる工夫が加わった講座が期待できる。今後の活動継続も期待したい。 ・産業振興財団と生涯学習財団共催で「产学交流セミナー」を市民大学講座として実施する。例年、产学交流セミナーの講師派遣で連携している防衛大学校も交え、3者による企画を開始した。また、年1回実施しているシティサポートよこすかの寄付による無料開催講座を「まなびかんまつり」内で「遊びから学ぶ」をテーマに企画している。 ・昨年度から市民大学講座受講者は回復の傾向にあり、多くの受講者を集めている。講座テーマやクルーズを組み合わせた形態など、今年度も、幅広く受講者を集めるための工夫を行つておる。一方で、「受けたい講座をみんなで作ろう」参加メンバーの学習活動継続もフォローするなど、社会教育に関する活動もしっかりと行つておることを高く評価したい。 <p>【指定管理事業（情報提供・学習相談事業）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報提供・学習相談事業は滞りなく進められている。 ・Yokosukaまなび情報2023年度への登録更新を完了した。 ・まなびかんニュース7月号を発行した（10,000部） <p>【指定管理事業（学習成果地域活用事業）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習成果地域活用事業は滞りなく進められている。 ・2023年度Yokosukaまなび情報に更新登録した講師に対し、実際に自ら講座を企画運営して講師デビューまでをサポートする、ABCプラン2023を案内し、A研修会の申し込みを開始し、併せて講師活動に関心のある一般参加者向けの募集チラシ配布など広報を開始した。本市の特徴的な講座であり、今年度も新たな方が講師デビューできることを期待する。 ・Yokosukaまなび情報登録サークル・講師を対象としたスキルアップ講座を、「人目を惹くポスター・チラシの作り方」をテーマに実施した。 |
|--|--|

| | |
|----|---|
| | <p>・今年度、「まなびかんまつり」を逸見コミュニティセンター文化祭と共同開催を予定している。展示部門は逸見コミュニティセンター、発表部門はまなびかん</p> <p>という分担を確認し、進めていく。会場が2か所となることで両会場を往復する</p> <p>来館者も出ると思われ、両施設の逸見地域への浸透力が増すことを期待したい。単館で行うよりも、より一層「地域」との関りが形として見えやすくなるので</p> <p>はないか。</p> <p>【その他の事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「パソコン入門教室」超入門コースを開催した。 ・第46回市民音楽のつどいを実施した。 ・生涯現役フォーラム第2回実行委員会へ職員が参加した。県立保健福祉大学を会場に開催日程を11月12日(日)とし、同日に同会場で開催の「わんぱくフェスティバル」と同時開催を検討した。 <p>【特記事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回理事会を開催した(6月5日)。 ・定時評議員会を開催した(6月20日)。 ・逸見地区地域運営協議会 事務局会議へ参加した(6月21日)。 ・横須賀市教育委員の視察に対応した(6月22日)。 ・逸見地区地域運営協議会 理事会へ参加した(6月27日) ・市で行っている「いじめ反対」ピンクシャツデー運動あわせ、ピンクシャツデーを実施した(6月28日)。 ・独立行政法人国立病院機構久里浜医療センターとの地域連携として、入院患者が退院後の生活に学習活動を取り入れるための講義を行った。依存症患者が退院後に再び依存に陥らないよう、それを防止し、人とのつながりを築くための方法の一つとして学習活動に着目した。今後も継続をお願いしたい。 <p>以上のとおり、執行体制、指定管理事業（センター管理運営事業、市民大学事業、情報収集提供事業、学習成果地域活用事業）、他の事業、特記事項その他を勘案し、生涯学習センター指定管理業務は、適正かつ適切に行われていると評価する。</p> |
| 7月 | <p>【業務全般】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法令等を遵守し、誠実かつ、積極的に業務を行っている。 <p>【執行体制】</p> |

| | |
|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・全体として事務は滞りなく進められている。 ・神奈川県立図書館・神奈川県公民館連絡協議会による「生涯学習指導者研修社会教育担当者コース」へ職員が参加した。職員資質の向上に努めていることを認める。 ・インボイス直前対策セミナーへ職員が参加した。令和5年10月から開始するインボイス制度への対応を行っていると認める。 <p>【指定管理事業（センター管理運営事業）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理運営事業は滞りなく進められている。 ・今年度も夏休み期間に、当日利用のない学習室を自習室として開放する。期間は7月24日（月）から8月23日（水）まで。施設の有効活用に資すると認める。 <p>【指定管理事業（市民大学事業）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民大学事業は、滞りなく進められているものと認める。 ・前期講座のうち、7月に新たに1講座開講し、全23講座中22講座が開講した。また7月中に3講座が全プログラムを終了し閉講した。 ・7月13日に小学生を対象とした「よこすかジュニアカレッジ」（3講座）の募集を締め切った。3講座中2講座は市立総合高校、三浦学苑高校の生徒が講師を務める。受講者の小学生と講師の高校生の双方で学び取ることが多いと考える。また、講師役の高校生が代替わりしていくが、できれば今後も高校の協力を得て継続し、経験を継承しながら講座を育てていただきたい。 ・夏期特別講座の一つ「横須賀まなびクルーズ Yokosuka 軍港歴史めぐり」を7月26日に（株）トライアングルとの共催で実施した。郷土史家が講師として同乗し、クルーズを楽しみながら横須賀の歴史が学べるもので、前期講座「ペリー来航」の中の1コマとして6月に実施した浦賀のクルーズとともに、一工夫加えたフィールドワークであり、非常に好評であったと聞いている。「楽しみ+まなび」をセットにし、受講者にも強い印象を与えたようで、意欲的な取組みと評価したい。 <p>【指定管理事業（情報提供・学習相談事業）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報収集提供事業は滞りなく進められている。 ・Yokosuka まなび情報 2023年度瓦版を発行し、行政センターやコミュニティセンターを訪問し、まなび情報の周知と配架協力の依頼を行った。併せてまなびかんの宣伝のため、コミュニティセンターの文化祭日程の確認と展示等の協力を依頼した。コミュニティセンター利用者の活動目的や形態は生涯学習センター利用者と近い部分も多いため、双方の施設にメリットがあるようコミュニティセンターとの協力関係を維持していただきたい。 ・まなびかんニュース8月号を発行した。 |
|--|--|

【指定管理事業（学習成果地域活用事業）】

- ・学習成果地域活用事業は滞りなく進められている。
- ・7月30日に、自ら講座を企画・運営して講師デビューまでの支援を行うYokosukaまなび情報登録講師「ABCプラン」のA研修会を実施した。出席者は登録講師9名、一般参加10名で、一般参加の方からも講師登録を行って、講座のプレゼンを行う次期段階の「Bデモ講座」へ進みたいという希望があったと聞いている。コロナ禍で活動休止・解散をした講師やサークルもあり、学習活動を行う層を再び厚くしていくため、多くの方に講師デビューの「Cデビュー講座」まで参加いただけるよう、支援をお願いしたい。
- ・市民大学企画運営ボランティアと財団職員での第2回共同企画ミーティングを実施した。このボランティアの方々は、昨年度実施した市民大学講座を自ら企画・運営する「受けたい講座をみんなで作ろう」に参加しており、講座終了後も自主的に連絡をこまめに取り合いながら次期企画に備えていた。講座をきっかけにグループでの学習活動が継続しており、生涯学習センターがきっかけ作りやメンバーの結節点として重要な役割を果たしていることを評価したい。また昨年度の経験を生かした企画が生まれることに期待したい。
- ・「まなびかんまつり」の担当者打ち合わせを行った。今年度は逸見コミュニティセンター文化祭との共同開催の予定であり、両施設の立地である「逸見」という地域性が意識され、地域の方の目にも止まりやすくなり、施設の存在や活動内容のアピールにつながることを期待する。
- ・Yokosukaまなび情報登録者のうち、地域活動に積極的に参加の意思のあるサークル・講師の情報を集約した「地域活動参加可能者リスト」（年1回発行）を市PTA協議会の副会長の会合の際に配布し、PTAの研修会等で活用いただけるよう説明を行った。学校にも各校1冊送付しているが、PTAまで伝わっていないようである。今後も機会を捉えて情報を行き渡させていただきたい。

【その他の事業】

- ・人権啓発講座「子どもと人権」を実施した（生涯学習課共催事業）
- ・「パソコン入門教室」ステップアップコースを実施した。
- ・秋季市民文化祭（文化振興課委託事業）公募部門作品「短歌・俳句・川柳」、市民将棋大会、市民民謡のつどいの作品及び参加者の募集を開始した。

【特記事項その他】

- ・中央こども園保育士の社会教育研修受入れを行った。
- ・社会教育委員会議へ職員が出席した。
- ・生涯学習財団の経営状況に関して、教育総務部長、生涯学習課長に説明を

| | |
|-----|--|
| | <p>行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市担当課 3 課及び「ひくてあまたプロジェクト実行委員会（生涯学習財団も参画）」による生涯現役フオーラム第 3 回実行委員会を実施した。 <p>以上のとおり、執行体制、指定管理事業（センター管理運営事業、市民大学事業、情報収集提供事業、学習成果地域活用事業）、その他の事業、特記事項その他を勘案し、生涯学習センター指定管理業務は、適正かつ適切に行われていると評価する</p> |
| 8 月 | <p>【業務全般】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法令等を遵守し、誠実かつ、積極的に業務を行っている。 <p>【執行体制】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体として事務は滞りなく進められている。 ・センター休館日に独自に研修会を行うなど、職員の資質向上に努めていることを認める。 <p>【指定管理事業（センター管理運営事業）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理運営事業は滞りなく進められている。 ・臨時休館日に、施設のメンテナンス及び備品の確認を行った。市民が利用しやすい環境を整えているものと認める。 ・学校の長期休暇に合わせて、当日利用のない学習室を 7 月 24 日から 8 月 23 日の期間開放した（開放期間 31 日、利用人数 473 人）。 ・5 階大学習室の照明交換工事が行われ、LED 照明となった。 <p>【指定管理事業（市民大学事業）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民大学事業は、滞りなく進められているものと認める。 ・前期講座のうち 8 月 1 講座開講し、23 講座全て開講した。 ・夏期特別講座 3 講座を実施した。 ・夏期特別講座の開始前や休憩中に「後期講座」のコマーシャルスライドを投影したり、募集要領を配布したりと積極的に募集活動を行っていることは評価できる。受講者増へつながるよう期待する。 ・よこすかジュニアカレッジを予定した 3 講座全て実施した。 ・8 月 22 日から後期講座の募集を開始した。うち 2 講座はオンライン併用とした。オンラインは来場せずに受講が可能なため、新たな受講者層の開拓につながることを期待する。 <p>【指定管理事業（情報提供・学習相談事業）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報収集提供事業は滞りなく進められている。 |

| | |
|----|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> 登録更新後、最初の、「Yokosuka まなび情報ミニ瓦版」を発行した。市内の小、中、高校（私立学校を含む）の学校長と PTA にも送付した。 まなびかんニュース 9月号（10,500 部）を発行した。 <p>【指定管理事業（学習成果地域活用事業）】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習成果地域活用事業は滞りなく進められている。 「ABC プラン 2023A 研修会」修了者 11 人が「B デモ講座」への参加を希望している。講師デビューへのきっかけとなることを期待する。 市民大学企画運営ボランティアとの第 3 回企画ミーティングを実施した。 <p>【その他の事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 人権啓発講座「夏休み！子ども映画会くまのアーネストおじさんとセレスティーヌ」を実施した。（生涯学習課共催事業） 令和 5 年度文化及び生涯学習事業助成審査委員会を開催し、12 件の助成を決定した。 <p>【特記事項その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> 大学生の社会教育実習を受け入れた。 市で行っている「いじめ反対」ピンクシャツデー運動に賛同し、当日はピンク色のものを職員が身に着け、運動に参加した。（8 月 30 日） 生涯現役フォーラム実行委員会に職員が参加した。 わんぱくフェスティバル実行委員会に職員が参加した。 <p>以上のとおり、執行体制、指定管理事業（センター管理運営事業、市民大学事業、情報収集提供事業、学習成果地域活用事業）、その他の事業、特記事項その他を勘案し、生涯学習センター指定管理業務は、適正かつ適切に行われていると評価する。</p> |
| 9月 | <p>【業務全般】</p> <ul style="list-style-type: none"> 法令等を遵守し、誠実かつ、積極的に業務を行っている。 <p>【執行体制】</p> <ul style="list-style-type: none"> 全体として事務は滞りなく進められている。 生涯学習指導者研修「公民館担当者コース」第 3 回へ職員が参加した。 <p>【指定管理事業（センター管理運営事業）】</p> <ul style="list-style-type: none"> 管理運営事業は滞りなく進められている。 情報コーナーのパソコンのフィルタリング機能に不具合が生じ、復旧のため 9 月 11 日まで利用を停止した。 <p>【指定管理事業（市民大学事業）】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民大学事業は、滞りなく進められているものと認める。 前期講座のうち、9 月中に 6 講座が全プログラムを終了した。 |

| | |
|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・夏期特別講座のうち 4 講座を 9 月中に実施し、併せて開講前や休憩時間を利用して募集中の後期講座応募促進を行った。 ・後期講座の募集を 9 月 25 日に締め切った。25 講座中 11 講座で定員超えの応募があり、なるべく多くの方に参加していただくため、定員増などの対応をおこなった。定員未達講座は追加募集を継続している。 <p>講座そのものの内容に加えて、昨年度から継続している受講者増につながる様々な工夫と試みの結果が表れているものと評価したい。指定管理者制度を導入した社会教育施設での講座を維持していくためには、収支面での問題が切り離せない。「個人の要望」と「社会の要請」に対応する講座を、今後もバランスよく展開していただきたい。</p> <p>【指定管理事業（情報提供・学習相談事業）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報提供・学習相談事業は滞りなく進められている。 ・まなびかんニュース 10 月号を発行した。 ・関東大震災 100 年にあたる今年、危機管理課、図書館、博物館、まなびかんで関東大震災を共通テーマとして講座やパネル展等を実施するが、その一環として、中央図書館、自然・人文博物館の協力を得て「関東大震災と横須賀」パネル展を行った（8 月 25 日～9 月 27 日）。今後も社会教育施設間が連携し、共通テーマでの講座や展示を行う際は協力をお願いしたい。また、このような共通テーマで行えないかという提案があれば挙げていただきたい。 <p>【指定管理事業（学習成果地域活用事業）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習成果地域活用事業は滞りなく進められている。 ・Yokosuka まなび情報登録講師 ABC プラン「B デモ」講座を 9 月 22 日、23 日に実施し、B デモ講座修了者 11 名全員が C デビュー講座への参加申込みを行った。今後、参加者との個別の相談を行いながら講座の実施に向けて進んでいくが、引き続きフォローをお願いしたい。 ・市民大学講座企画運営ボランティアと職員との共同企画ミーティングを行った。昨年度の「受けたい講座をみんなで作ろう」での講座終了後も継続して細目にミーティングを行っており、今年度企画している市民大学講座についても期待したい。 ・今年度開催予定の「まなびかんまつり」の準備を進めている。今回は従来のようにまなびかん単館ではなく、逸見コミュニティセンターと連携して開催を予定している。どのような複合効果が表れるか期待している。 ・ひくてあまたプロジェクト実行委員会として、生涯現役フォーラムのスケジュール確認を市担当課 3 課と行った。今年度は県立保健福祉大学を開催場所として、わんぱくフェスティバルとも同時開催となる。 <p>【その他の事業】</p> |
|--|--|

| | |
|------|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・第 52 回ウェルシティコンサートを開催し、予定定員を超える来場者があったため、可能な限り多く受入れた。 ・「まなびかんスマホ体験教室」を実施した。指定管理事業ではないが、定員の約 2 倍の応募があり、近年のデジタルディバイドの問題へ対応した内容である。 ・秋季市民文化祭の市民囲碁大会、公募部門作品 A 部門作品の受付けを開始した。 <p>【特記事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会教育実習生受入れが終了した（9月 22 日） ・市内他機関との連携事業のため、ICT 教育/コミュニティ施設「スカピア」を見学した。 ・独立行政法人国立病院機構久里浜医療センターとの地域連携として、入院患者が退院後の生活に学習活動を取り入れるための講義を行った。ここ数年継続しており、引き続きお願いしたい。 ・地域支え合い協議会へ職員が参加した。 ・逸見地区地域運営協議会へ職員が参加した。 <p>以上のとおり、執行体制、指定管理事業（センター管理運営事業、市民大学事業、情報収集提供事業、学習成果地域活用事業）、その他の事業、特記事項その他を勘案し、生涯学習センター指定管理業務は、適正かつ適切に行われていると評価する。</p> |
| 10 月 | <p>【業務全般】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法令等を遵守し、誠実かつ、積極的に業務を行っている。 <p>【執行体制】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体として事務は滞りなく進められている。 ・センター休館日に独自に研修会を行い、また、他にも湘南三浦教育事務所管内生涯学習研究協議会等に職員を派遣し、資質向上に努めている。 <p>【指定管理事業（センター管理運営事業）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理運営事業は滞りなく進められている。 ・臨時休館日に、施設のメンテナンス及び備品の確認を行った。市民が利用しやすい環境を整えているものと認める。 ・10月 1 日から適格請求書等保存方式（インボイス制度）を導入した。 ・10月 23 日にウェルシティ市民プラザ全館の冷暖房切替え（冷房⇒暖房）が行われた。 ・10月 30 日に教育研究所電気点検に伴う図書システム停止のため、図書室を休室した。 |

| | |
|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナ対策用に市費で購入した室内換気用サーチュレーターを各学習室等に設置した。 <p>【指定管理事業（市民大学事業）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民大学事業は、滞りなく進められているものと認める。 ・10月中に前期講座のうち7講座の全プログラムを終了した。 ・10月中に後期講座全25講座のうち13講座を開講した。また、定員に余裕のある講座について、希望回のみ聴講可能である「おためし受講」を周知している。興味のある講座だけの受講、講座の様子を見てみたい方にとってはメリットがあるので、引き続き周知をお願いしたい。 <p>【指定管理事業（情報提供・学習相談事業）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報提供・学習相談事業は滞りなく進められている。 ・まなびかんニュース11月号（10,500部）を発行、配布した。 ・追浜コミュニティセンター文化祭にあわせ、職員による出張学習相談、まなびかん周知のパネル展示を実施し、まなびかんとその活動について情報発信を行った。 <p>【指定管理事業（学習成果地域活用事業）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習成果地域活用事業は滞りなく進められている。 ・市民大学企画運営ボランティアと今期の企画講座に関する第5回（10月3日）、第6回（10月17日）のミーティングを実施した。また、担当職員による企画会議や、今期の企画講座に関連する市施設職員との打ち合わせも進んでいる。昨年度の「受けたい講座をみんなで作ろう」のメンバーが中心となって活動を継続していることもあり、昨年度の経験を生かした講座企画が期待される。講座をきっかけに学習活動をグループで継続している貴重な存在であり、今後も活動の継続を期待したい。 ・ABCプランのBデモ講座修了者でCデビュー講座への参加希望者11名との面談を10月21日から開始した。アドバイス等に多くの時間と手間がかかるが、Cデビュー講座実施まで、引き続き支援をお願いしたい。 ・2月3日、4日開催予定の「まなびかんまつり」担当者打ち合わせを行った。また、募集した作品展示、発表部門の参加団体への連絡や、他の企画イベントに関する準備も進めている。まなびかんと逸見コミュニティセンターの初めての共同開催となるため、今後も密に連絡調整を続けながら開催まで準備をお願いしたい。 <p>【その他の事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・秋季市民文化祭を開催した。 <p>【特記事項その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・赤い羽根共同募金箱を設置した（10月1日から12月中旬まで）。 |
|--|--|

| | |
|------|---|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・高松市生涯学習センター職員 2 名による視察に対応した（10 月 10 日）。 ・令和 5 年度上半期業務の内部監査を実施した（10 月 18 日）。 ・社会教育委員会議に職員が出席した（10 月 18 日）。 ・法政大学学生の社会教育演習の一環としてのインタビュー調査に対応した（10 月 24 日）。 ・逸見地区地域運営協議会へ職員が出席した（10 月 24 日）。 ・市の「ピンクシャツデー」に賛同し、職員が「いじめ反対」の意思表示を表すピンク色のものを身に着けた（10 月 25 日）。 ・11 月 12 日開催の「生涯現役フォーラム」のひくてあまたプロジェクト実行委員会の一員として、市担当 3 課との調整を行っている。また、まなびかんニュース 11 月号への記事掲載のほか、11 月 10 日発行のはまかぜ新聞にも記事掲載予定。 <p>以上のとおり、執行体制、指定管理事業（センター管理運営事業、市民大学事業、情報収集提供事業、学習成果地域活用事業）、その他の事業、特記事項その他を勘案し、生涯学習センター指定管理業務は、適正かつ適切に行われていると評価する。</p> |
| 11 月 | <p>【業務全般】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法令等を遵守し、誠実かつ、積極的に業務を行っている。 <p>【執行体制】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体として事務は滞りなく進められている。 ・職員健康診断を実施した。適切に職員の健康管理を行っていることを認める。 ・県等の外部研修に職員が参加し、職員資質向上に努めていると認める。 <p>【指定管理事業（市民大学事業）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民大学事業は、滞りなく進められているものと認める。 ・後期講座全 25 講座のうち 10 講座を開講し、計 23 講座が開講した。 ・11 月中に前期講座の 4 講座、後期講座の 3 講座が全プログラムを終了した。 ・まなびかんまつりと同日開催の 2 つの特別講座の募集を開始した。 <p>【指定管理事業（情報提供・学習相談事業）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報提供・学習相談事業は滞りなく進められている。 ・まなびかんニュース 12 月号を発行した。 ・展示スペースで、生涯学習課のパネル展示「文化財トピックス展」を実施した（11 月 6 日～24 日）。 ・コミュニティセンター文化祭等に合わせ、出張学習相談や生涯学習センターの周知のためのパネル展示を行った（パネル展示：大津、久里浜出張相談： |

生涯現役フォーラム 2023)。今年度の「生涯現役フォーラム」は「わんぱくフェスティバル」と同日同会場での開催のため、生涯学習センターやコミュニティーセンター利用者とは違う層の来場が多かったと思われる。新たな層へのアピールには、このような機会を利用して反応があるかどうかを試してみるということも検討をお願いしたい。

【指定管理事業（学習成果地域活用事業）】

- ・学習成果地域活用事業は滞りなく進められている。
- ・市民大学講座内で実施する企画講座について、市民大学企画運営ボランティアと講座内で施設紹介と説明をお願いする市民活動サポートセンター館長と打ち合わせ、ミーティングを行った。昨年度実際に企画して市民大学講座として実施した「すかいいとーく もっと知ってよ 横須賀市」では、知つておくと便利な市の行政組織が提供しているサービス等について、関連する情報をまとめて複数の課の職員が説明し、講座受講者からは、役立つ情報が得られたという意見、行政側からは、通常は一つの部署で説明会等の形で行うことが多いので、複数の課が集まって関連する情報をまとめて発信する場が得られて助かったという意見があり、受講者と行政側の双方にメリットがあった。また、企画運営ボランティアが中心となって市民大学講座という場を活用して、市民と行政を結びつける場を作り上げた。今年度のメンバーは昨年度から継続しているメンバーもあり、昨年度の経験をもとに、より洗練された内容の講座となることに期待したい。

- ・Yokosuka まなび情報 ABC プラン「C デビュー講座」参加希望講師全 11 名との面談が終了し、講座日程を調整して実施承諾書類一式を送付した。日常生活も施設利用も新型コロナによる制限がほぼなくなり、対面での行事も多くなっているので、多くの方の参加があることに期待したい。また、講座実施まではまだ時間があるため、引き続き講師のフォローをお願いしたい。

【その他の事業】

- ・和菓子作り体験教室「季節の煉切」を実施した（11月 26 日）。
- ・人権啓発講座「歴史からみる人権」を実施した（11月 1、8、15 日生涯学習課共催）。
- ・パソコン入門教室「超入門教室」を実施した（11月 15～17 日）。
- ・秋季市民文化祭を開催した（市民書道展ほか文化振興課委託事業）。
- ・市民合唱のつどいを開催した（11月 4、5 日文化振興課委託事業）。

【特記事項その他】

- ・2023 横須賀生涯現役フォーラムに実行委員会の一員として参加した（11月 12 日）。
- ・老人クラブ会長研修会で職員が講師を務めた（11月 17 日）。

| | |
|-----|---|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・按針フェスタ 2023 に事務局の一員として参加した（11月19日）。 ・企業・NPO・大学パートナーシップミーティング 2023 in 横須賀三浦に運営側の一員として参加した（11月25日）。 <p>以上のとおり、執行体制、指定管理事業（センター管理運営事業、市民大学事業、情報収集提供事業、学習成果地域活用事業）、その他の事業、特記事項その他を勘案し、生涯学習センター指定管理業務は、適正かつ適切に行われていると評価する。</p> |
| 12月 | <p>【業務全般】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法令等を遵守し、誠実かつ、積極的に業務を行っている。 <p>【執行体制】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体として事務は滞りなく進められている。 ・事務局長による職員面談を実施した。 ・センターアイ館日に独自に研修会を行うなど、職員の資質向上に努めている。 <p>【指定管理事業（センター管理運営事業）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理運営事業は滞りなく進められている。 ・臨時休館日に、施設のメンテナンス及び備品の確認を行った。市民が利用しやすい環境を整えているものと認める。 ・利用予定のない学習室を、学校等の冬休み期間に合わせた自習室としての開放を実施中（令和5年12月18日～令和6年1月12日）。施設の有効利用につながることを認める。 ・情報セキュリティ保護の観点から新しいNASへの切り替え作業を行った。 <p>【指定管理事業（市民大学事業）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民大学事業は、滞りなく進められているものと認める。 ・12月中に後期全25講座のうち1講座を新たに開講し、計24講座を開講した。また、開講中だった後期3講座が12月中に全プログラムを終了した。 ・12月21日から、2月から3月に開講する特別講座5講座の募集を開始した。この5講座のうち2講座は市民が企画運営を手掛けた講座である。また、3講座は市内の他機関等との共催、ヴェルクよこすかへの出張講座で、市民の力や地域資源をうまく組み合わせて活用した講座であると考える。横須賀ならではの特色を出すための工夫と努力を行ったことを認める。 ・市民大学は今年度も市民ニーズを研究し、工夫を凝らして今までとは違う講座を多く企画しており、その成果が表れていることを評価する。 <p>【指定管理事業（情報提供・学習相談事業）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報提供・学習相談事業は滞りなく進められている。 ・「まなびかんニュース」1月号を発行した（10,000部）。 |

| | |
|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・Yokosuka まなび情報登録講師・サークルに関する情報冊子として、2023年度12月版「ミニ瓦版」を作成・配架した。 ・館内展示スペースを利用して作品展示を行った（12月6日～20日：リトルベビーハンドブック写真展）。 <p>【指定管理事業（学習成果地域活用事業）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習成果地域活用事業は滞りなく進められている。 ・Yokoauka まなび情報 ABC プラン「講師デビュー講座」の参加希望講師11名の参加と講座内容が決定した。過去にも、この講師デビュー講座をきっかけにサークル結成につながったり、コミュニティセンター等の講座で講師を務めることになったりと学習活動の継続にプラスの成果が表れており、今年度も実りのある講座となることを期待する。 ・「まなびかんまつり」の講座・イベントの内容が決まり、周知用チラシ・ポスターが完成した。今回は「逸見コミセンつどい」と2会場での同日開催であり、単独開催の場合とどのような違いが出てくるのか興味深い。初めての試みであるため、予想していないことも起きるかと思うが、終了後の検証も行い、今後につながることを期待する。短時間で両施設を訪れることが可能な距離であるため、逸見地区の市民に地元の学習施設の活動をより幅広く知っていただける機会となると思われ、多くの方が足を運んでくれることを期待する。 <p>【その他の事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習課と共に人権セミナー「現代社会の生きづらさ」を実施した（12月1日、5日、11日の全3回）。 ・生涯学習課と共に文化財講座「大矢部歴史散策」を実施した（12月7日）。 ・「パソコン入門教室」ステップアップコースを実施した（12月11～14日）。 ・秋季市民文化祭を実施した（文化振興課委託事業：劇団河童座公演、おはなしシャワー公演）。 <p>【特記事項その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市の「ピンクシャツデー」に賛同し、職員が「いじめ反対」の意思表示を表すピンク色のものを身に着けた（12月20日）。 <p>以上のとおり、執行体制、指定管理事業（センター管理運営事業、市民大学事業、情報収集提供事業、学習成果地域活用事業）、他の事業、特記事項その他を勘案し、生涯学習センター指定管理業務は、適正かつ適切に行われていると評価する。</p> |
|--|--|

| | |
|--|---|
| | <p>【業務全般】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法令等を遵守し、誠実かつ、積極的に業務を行っている。 <p>【執行体制】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体として事務は滞りなく進められている。 ・まなびかん勤務職員（契約職員、パートタイム職員）の募集を開始した（募集期間 1月 19 日～2月 13 日）。 <p>【指定管理事業（センター管理運営事業）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理運営事業は滞りなく進められている。 ・学校の冬休み期間に合わせて、12月 18 日～1月 12 日の期間、当日利用のない学習室を自習室として開放した（利用人数 141 人）。 ・救急搬送事案が 2 件発生した（1月 10 日市民大学講座受講生体調不良、1月 29 日市民ホール利用者腰痛）。健康部にも連絡し、保健師も臨場するなど、いずれも迅速かつ適切な対応であったと認める。 <p>【指定管理事業（市民大学事業）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民大学事業は、滞りなく進められているものと認める。 ・1月中に後期講座 5 講座が全プログラムを終了した。 ・「まなびかんまつり」と同日開催の特別講座 2 講座の募集を 1月 12 日に締め切った。両講座とも定員を超える応募があったが、全員当選とした。より多くの方が参加できるように配慮がなされたことを認める。 ・単発の特別講座 5 講座の募集を 1月 29 日に締め切った。1講座は定員を超える応募があったが全員当選とし、定員未達の講座は引き続き応募を受付けている。この特別講座は市民共同企画講座や、市内の様々な機関等の協力も得ながら多様な連携先、内容を揃えている。意欲的な取組みと評価したい。 <p>【指定管理事業（情報提供・学習相談事業）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報提供・学習相談事業は滞りなく進められている。 ・「まなびかんニュース」2月号を発行した（10,500 部）。 ・市人権・ダイバーシティ推進課の依頼により、5階ロビー展示スペースで、横田めぐみさんと特定失踪者の写真パネル展示を実施した（1月 17 日～24 日）。 <p>【指定管理事業（学習成果地域活用事業）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習成果地域活用事業は滞りなく進められている。 ・1月 10 日から、ABC プラン講師デビュー講座の 11 講座の受講者募集を開始した。 ・2月 3、4 日開催の「まなびかんまつり」の準備を進めている。 <p>【その他の事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同和問題を考える講演会「人権感覚を磨く」を開催した（生涯学習課共催） |
|--|---|

| | |
|-----|---|
| | <p>事業 1 月 12 日)。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横須賀市を知る講座「カレーのルーツとは？」を開催した（自主事業 1 月 14、22、30 日。22、30 日は安浦コミセン会場）。 ・カジュアル・コンサートを開催した（文化振興課委託事業 1 月 21 日）。 ・逸見地区地域運営協議会に職員が出席した（1 月 23 日）。 <p>【特記事項その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市会計課の備品検査を受検した。適正な管理を行っており、指摘事項はなかった。 <p>以上のとおり、執行体制、指定管理事業（センター管理運営事業、市民大学事業、情報収集提供事業、学習成果地域活用事業）、その他の事業、特記事項その他を勘案し、生涯学習センター指定管理業務は、適正かつ適切に行われていると評価する。</p> |
| 2 月 | <p>【業務全般】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法令等を遵守し、誠実かつ、積極的に業務を行っている。 <p>【執行体制】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体として事務は滞りなく進められている。 ・生涯学習センター職員の退職者補充のための令和 6 年度の新規採用職員の公募選考を実施した（契約職員 2 名、受付中番 1 名、遅番 1 名、図書 1 名）。 ・センター休館日に独自に研修会を行うなど、職員の資質向上に努めている。 <p>【指定管理事業（センター管理運営事業）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理運営事業は滞りなく進められている。 ・臨時休館日に、施設のメンテナンス及び備品の確認を行った。市民が利用しやすい環境を整えているものと認める。 ・ウェルシティ一時預かり保育室避難訓練に参加した。 <p>【指定管理事業（市民大学事業）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民大学事業は、滞りなく進められているものと認める。 ・2 月中に前期講座 1 講座、後期講座 4 講座の全プログラムを終了した。 ・2 月中に後期講座 1 講座を開講し、予定していた後期講座 25 講座すべてを開講した。 ・特別講座 7 講座のうち、2 月中に 4 講座を開講した。 ・令和 6 年度 4 月開催の「さきがけ」講座 8 謲座の募集を開始した。前期講座募集期間中に開催し、さきがけ講座内で前期講座の PR も行う。また、そのうちの 4 謲座は、受講者の反響によっては後期に連続講座を実施することも視野に入れた企画である。第 5 期指定管理の開始以来、新規受講者の発掘 |

| | |
|--|---|
| | <p>や、さきがけ講座をきっかけとして、その後の前期講座、後期講座につないでいく工夫を凝らしていることを評価したい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度も現時点では受講者数が 5,000 人を超えており、昨年度からの様々な工夫の積み重ねと、ニーズを適切にとらえた講座開設が奏功していると評価したい。 <p>【指定管理事業（情報提供・学習相談事業）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報提供・学習相談事業は滞りなく進められている。 ・「まなびかんニュース」3月号を発行した（10,000 部）。 ・5階展示スペースで2月2日から3月13日まで新聞活用会の作品展示を行い、会の活動報告の場を提供了。また、4階、5階の廊下壁面を利用して市民大学の講座の様子や成果物の展示も継続しており、写真も使いながら、来館者に目で見て生涯学習センターでの学びのイメージが分かるような工夫をしていると評価したい。 <p>【指定管理事業（学習成果地域活用事業）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習成果地域活用事業は滞りなく進められている。 ・ABC プランの講師デビュー講座 11 講座の受講生募集を行い、2月 15 日に募集を締め切った。2講座は実施できなくなった。各講師とも入念に準備をしてきたため、実施できなかった講師は非常に残念だと思うが、次回に新たな企画で参加していただければと考える。実施する講師も、受講者の反応や意見などを参考にして、今後の講師活動の継続につなげていただければと考える。また、講師が ABC プランを経験することによって感じたメリットや、意識・行動に変化があったことなどを、A 研修会だけでなく、一般の方にも広く知っていただけるような方法や場があればと考える。 ・今年度、第 5 期指定管理から隔年実施となった「まなびかんまつり」と「逸見コミセンつどい」を、2月 3 日、4日に合同で 2 会場で開催した。3,800 人を超える来館者があり、生涯学習センターの活動と、そこで活動するサークルの学習成果アピールできる良い機会となった。「まなびかんまつり」自体は隔年実施だが、生涯学習センターと逸見コミセン双方で来年度以降も何らかの連携を継続したいという考えになったとのことで、ぜひ継続を検討していただきたい。距離的にも近く、逸見地区にある 2 つの生涯学習の拠点が協力していくことは、地元の方に、より施設の存在や活動内容を知っていただき、利用に結び付く機会にもなると考える。 <p>【その他の事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権啓発講座「障害とコミュニケーション」（2月 1 日、6 日、8 日）を開催した（生涯学習課共催）。 ・「自分のスマホで学ぶスマホ講座（アンドロイドコース／アイフォンコー |
|--|---|

| | |
|----|---|
| | <p>ス)」を実施した（2月5日）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三浦半島演劇祭閉会の集いを実施し、秋季市民文化祭を終了した（文化振興課委託事業）。 ・職員がピンク色のものを身に着け、「いじめ反対」の意思表示を行うピンクシャツデーの取り組みを行った（2月28日）。 <p>【特記事項その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・逸見小学校6年生学習発表会へ職員が参加した。 ・久里浜医療センターとの地域連携として、入院患者やの退院後の生活に学習活動を取り入れるための講義を行い、職員が講師を務めた（2月15日参加者45人）。 <p>以上のとおり、執行体制、指定管理事業（センター管理運営事業、市民大学事業、情報収集提供事業、学習成果地域活用事業）、その他の事業、特記事項その他を勘案し、生涯学習センター指定管理業務は、適正かつ適切に行われていると評価する。</p> |
| 3月 | <p>【業務全般】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法令等を遵守し、誠実かつ、積極的に業務を行っていると認める。 <p>【執行体制】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・滞りなく事務を進める体制となっていると認める。 <p>【指定管理事業（センター管理運営事業）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理運営事業は滞りなく進められていると認める。 ・ウェルシティー一時預かり保育室避難訓練に参加した。複合施設の一員として、安全管理に努めていると認める。 ・本市博物館職員向け研修（博物館以外の本市職員も参加可。大阪市立自然史博物館学芸員が講師）に職員が参加した。 <p>【指定管理事業（市民大学事業）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民大学事業は、滞りなく進められているものと認める。 ・前期講座2講座、後期講座10講座のプログラムを終了、特別講座3講座を開講し、既に実施済みの講座も含め、予定していた特別講座7講座の全プログラムを終了し、令和5年度の市民大学講座を閉講した。 ・令和5年度も様々な内容の講座を企画し、多くの受講者を集めた。講座開催方法もフィールドワークの1つとして船によるクルーズを行ったり、横須賀在住講師や横須賀所在の教育機関や研究機関等の教育資源をうまく活用し、横須賀にちなんだ内容の講座を企画したりするなど、開催方法の工夫やテーマ設定に工夫が凝らされていたことを評価する。昨年度に続き、市民の受講しやすさも考慮し、1つの講座の回数や期間をやや短めにし、講座の種 |

| | |
|--|---|
| | <p>類を増やしたことでも多くの受講者を集める結果につながったと考える。引き続き研究と工夫をお願いしたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3月19日に、令和6年度市民大学さきがけ講座の募集を締め切った。定員を超える応募の講座もあり、多くの受講者を受け入れるために定員増のうえに抽選を行うなど、市民の利便性の向上への配慮を認める。 ・令和6年度市民大学前期講座の募集を3月19日に開始した。 <p>【指定管理事業（情報提供・学習相談事業）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報提供・学習相談事業は滞りなく進められている。 ・まなびかんニュース4月号を発行した（10,500部）。 ・まなびかん5階ロビーで、市立沢山小学校及び逸見小学校、浄土寺の協力を得て三浦按針児童感想文を3月1日から4月12日までの予定で展示している。 ・西コミュニティセンター友の会文化祭会場で、まなびかん周知のためパネル展示と事業の印刷物配布を行った。 <p>【指定管理事業（学習成果地域活用事業）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講座催行人員に達したABCプラン2023の講師デビュー講座9講座を3月中旬に実施した。報告時点で5人の講師がABCプランをきっかけにサークル化などの継続的な学習活動につなげることができた。 ・ABCプランは、講師登録はしたものの、具体的に自分の学んだ成果を生かしたり、自分以外の方とともに学習活動を続けていくにはどのようにしたらよいか分からぬという方にその機会を提供できる貴重な講座である。今回のようにサークル化によって学習活動の継続につながっていけば、コロナによる活動中断が原因で減少傾向にある学習サークル等の活性化にもつながる。今後とも引き続き学習相談等の求めに応じた支援をお願いしたい。 <p>【その他の事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャリア講座「アラフィフの未来日記」を実施した（3月2日）。 ・第53回ウェルシティ・コンサートを開催した（3月3日）。 ・子ども将棋教室を実施した（3月9日）。 ・ファミリーコンサートを開催した（3月17日文化振興課委託事業）。 ・令和6年度市民手工芸展一般参加募集を行った（文化振興課委託事業）。 <p>【特記事項その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習財団第2回理事会を開催した（3月22日）。 ・地域支え合い協議会へ職員が出席した（3月8日）。 ・社会教育施設及び社会教育・生涯学習関連業務担当職員研修を実施し、職員が講師を務めた。 ・逸見地区地域運営協議会に職員が出席した（3月21日）。 |
|--|---|

| | |
|--|--|
| | <p>以上のとおり、執行体制、指定管理事業（センター管理運営事業、市民大学事業、情報収集提供事業、学習成果地域活用事業）、その他の事業、特記事項その他を勘案し、生涯学習センター指定管理業務は、適正かつ適切に行われていると評価する</p> |
|--|--|